

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月28日

計画の名称	川崎市宅地耐震化推進事業（期）（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	川崎市													
計画の目標	首都圏直下型地震等に備えるため、従前の計画において優先的に調査を行う必要があると判定した大規模盛土造成地の安定解析を行い、必要に応じた対策工法等の検討を行うことにより、宅地の耐震化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		51	A	51	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	第二次スクリーニング調査（安定解析）の実施 従前の計画において優先的に調査を行う必要があると判定した大規模盛土造成地のうち、第二次スクリーニング調査（安定解析）を実施した箇所の割合	0%	%	100%
2	第二次スクリーニング調査（安定解析）の結果に応じた対策工法等の検討及び地元対応 第二次スクリーニング調査の結果に応じた対策工法等の検討及び地元対応を行った箇所の割合	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の変動予測 調査(約3.5ha)	川崎市						51	-	-	
												小計						51		
												合計						51		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・川崎市公共事業評価審査委員会委員 ・総務企画局都市政策部：企画調整課 ・財政局財政部：財政課 ・まちづくり局指導部：宅地企画指導課、建築管理課 	令和2年12月
	公表の方法
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定時は5箇所調査実施を最終目標値としていましたが、現地踏査により優先的に調査を行う箇所を精査し、目標としていた箇所数を上回る安定解析を行いました。 ・調査結果により、大地震に対する一定の安定性が確認され、現時点では対策工事が必要となる箇所は確認されなかったため、調査結果を地元で説明するとともに、市HPで公表しました。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・経過観察については、今回確立された新たな手法に基づき、計画的に現地踏査を実施しながら、各大規模盛土造成地の状況に応じた効果的な取組を進めてまいります。 ・点検・維持管理の啓発や助成制度の周知については、市ホームページや毎年各区で開催される防災フェア等の機会を活用するなど、幅広く周知・啓発を進めてまいります。 ・切土による造成地の防災対策については、切土を含めた造成地における安全対策の取組として他自治体の対策状況等を参考にしながら、検討を進めてまいります。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング調査（安定解析）の実施	
	最終目標値	100%
2	第二次スクリーニング調査（安定解析）の結果に応じた対策工法等の検討及び地元対応	
	最終実績値	100%